

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の情報をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	<ul style="list-style-type: none">●研究の名称 介護職者の職業性ストレスと職務満足の実態調査 ●研究の対象 静岡県認知症高齢者グループホーム連絡協議会の会員の介護職員であり、2017年11月25日の全体研修「介護現場のメンタルヘルス」に参加された方34名 ●研究の目的 介護職員は現在、そして近未来の日本の介護を担う貴重な人材ですが、メンタルヘルスの不良が離職に繋がる等の課題が示されています。何がストレスであるのかを具体的に調査した金原らによると、男性においては介護職の社会的地位の低さ、女性においては残業や夜勤、であることが明らかとなっています。しかし、これらを即時的に改善することは難しく、ストレスがある中でもやりがいをもって働けるような対策を講じることが必要ではないでしょうか。本研究では、介護職の職業ストレスと職務満足の関連を調べ、ストレスが高い中でも職務満足が高いグループを特定し、その背景因子を探ることを目的とします。 ●研究の期間 倫理委員会承認後から2021年3月まで ●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ情報を提供しません。
利用し、又は提供する情報の項目	<ul style="list-style-type: none">●研究に使用する情報： 講演内で実施したメンタルヘルスのセルフチェックへの回答全85項目

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>利用する者の範囲</p>	<p>●共同研究機関の名称及び研究責任者 静岡県認知症高齢者グループホーム連絡協議会 会長 生座本 磯美</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>●研究責任者 浜松医科大学医学部看護学科 基礎看護学講座 教授 片山 はるみ</p>
<p>情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)</p>	<p>あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部看護学科 基礎看護学講座 担当者：片山はるみ TEL&FAX：053-435-2813 E-mail：haru.k@hama-med.ac.jp</p>